



XBRL Japanからの 電子行政オープンデータ構想に対する提案

*XBRL Japan 開発委員長/IT担当理事
株式会社プロネクサス 森貞裕文*

1. 提案の背景

- 2013年6月7日を期限として首相官邸内閣官房IT担当室より、「電子行政オープンデータ推進のためのロードマップ(案)」及び「二次利用の促進のための府省のデータ公開に関する基本的考え方(ガイドライン)(案)」に対するパブリックコメントが募集された(以下、「OD構想」と呼称)
- 近年、XBRLは財務報告を中心とする事業報告の国際標準フォーマットとして世界各国/各制度にて広く利用されてきた実績があり、OD構想との親和性が高い
- この親和性をご理解いただくため、XBRL Japan開発委員会より、パブリックコメントに呼応してご提案申し上げた次第

2. 提案の骨子①ーXBRL採用事例・提案対象

- 各国/団体でのXBRLの採用事例についての背景説明
 - 企業情報開示(EDINET,TDnet,EDGAR,IFRS)
 - 中央銀行(考査オンライン,Eurofiling)
 - 税務申告(e-Tax/eLTax,他欧州各国)
 - ワンストップファイリング(SBR(オランダ・オーストラリア))
- 提案対象:OD構想内で掲示されている「数値(表)、文章、地理空間情報のデータ作成に当たっての留意事項」
 - 特に、数値(表)・文章に関するXBRL業界の経験・解決策を例示・提案

2. 提案の骨子②ー(1)数値(表)形式データ

- 豊富なデータ型・属性
 - 財務報告に必要な基数単位・通貨・数値精度等の情報
- XBRLは2次元(表)以上のデータモデリング能力を備えている
 - 伝統的な●●リンク: 単純(理解が容易)で低機能的な手法
 - **ディメンション**: 多次元・複雑(論理的)で高機能的な手法
- データモデルの表形式による表示方法

	a) 国際標準技術	b) 自動化	c) 書式自由度
1. システム依存	×	◎	△
2. Table Linkbase	◎	◎	△
3. Inline XBRL	◎	△	◎

← 次世代EDINET

2. 提案の骨子②ー(2)文章データ

OD構想で例示の 文章データ	XBRLでの表現方法
1. 見出し	<u>目次項目</u> を表現するデータ型
2. プレインテキスト	<u>文字列型</u> 、必要に応じ日付型、数値型、金額型、真偽型等、多様なデータ型を活用することができる
3. マークアップ言語	<u>テキストブロック型</u> ➤断片的なXHTMLを格納可能

3. 提案の結論

- 本提案においてXBRLの表現能力を例示することで、OD構想におけるデータフォーマットそのものとしてのXBRLの活用可能性について言及させていただいた
 - しかし、XBRLがあらゆるビジネス領域において最良の問題解決のための手法とは限らない
- 今後のXBRLの普及およびOpen Dataとしての活用に向けて
 - XBRLは4th Starに位置
 - 財務(事業)報告における標準データフォーマット
 - 「外部連携可能な形でXBRLデータが公開(5th Star)」されることの重要性
 - LOD(Linked Open Data)としてのXBRLの活用